廿五日夕刊
岩城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ケ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
毎日刊（日曜、祭日休刊）

緊急幹部會を開き
縣參問題協議
野崎、若松兩氏の競爭
愈々猛烈となり表面化す

今回は野崎氏が參事會員になる約束で既に前回若松氏を推したが若松氏は勝手に鷲氏を推したものであるから、約束により野崎氏の番であると主張し、若松氏側では若松氏は石城民政黨の長老であるから若松氏が先に參事會員となりその次に野崎氏がなるのが理の當然である。と互に相讓らぬ强硬な態度であること。

近く改選さるゝ縣參事會員の椅子を中心として石城選出野崎、若松兩縣議は共に野心滿々として暗中飛躍を試み猛烈な競爭が愈々表面化するに至り拾收し得ざる狀態に陷らんとしてゐるので民政黨石城部會では二十七日午後一時から平町南町石城民政倶樂部に幹部會を開き善後策を協議する事になつたが、野崎氏側では

農林署で
四倉港調査
卅日間の豫定で

農林署では今回石城郡四倉漁港修築に關して詳細な調査をなす事となり同署小田技師は川瀨技師外二名と共に來る二十八日四倉町に來り三十日間同町に滯在して潮流關係其他を調査する事になつたが、四倉町では築港着手の下準備であると喜んでゐる。

古河斜坑
起工式擧行

石城郡好間村古河炭礦では工費百五十万圓を投じて新斜坑を開鑿する事になつたが愈々十一月五日午前十時盛大な起工式を執行し着工すること。

理髮試驗委員を
濱通りから出したい
代表者三名出縣陳情

本縣の第一回理髮試驗は來月上旬郡山市で行ふ事屢報の如くであるが、この試驗委員は會津縣南、縣北方面からのみ任命されたもので、郡山市及び濱通りからは一名も任命されず、濱通りの受驗者は百名を突破してゐるのに一名も委員がないのは受驗者にとつて一種の不安であるから是非共濱通りからも委員を出して貰ひ度いと平町石崎幸一（縣聯合會役員）湯本町野崎德太郎（平署管內組合長）小高町西內新助（濱通り方面委員）の三名は五日朝釘本民政幹事長と共に出縣其筋に陳情する事になつた。

カフエーの主人と女給
七名處罰
客に對し酌婦行爲をして

平警察署では平町の風紀取締り方法として荒井署長來任以來平町南町を中心とする飲食店酌婦行爲を命せられた事明らかとなり之に對し嚴重なる取締を續けてゐるが、今度は西洋料理店の女給の行爲を監視する事となり私服刑事を忍ばせ、女給が客に對しテル（十九）中山タミ（十六）齋藤酌婦行爲をした場合は遠慮なく檢擧する方針をたて取締る事になつたが、一丁目カフエータヒラ大沼與之吉方女給鈴木フミ子（十八）丹チヨノ（二〇）の兩名は平區裁判所勤務矢吹某に對し酌

▲大久村長決定
双葉郡大久村々長谷平熊治氏は滿期となり後任村長として猪狩常次郎氏滿場一致にて當選した。

▲磐炭倉庫燒く
二十四日午後十時半頃石城郡內鄕村

磐中對平商
武道試合

磐城中校學對平商業學校第三回柔道、劍道試合は二十六日午後一時から平商業學校で擧行するが、第一回は磐中勝、第二回は平商勝ちで今回は決勝戰とも見る可く激戰を豫想されてゐる。

伸間町の米穀商人
妻を襲つて捕はる

平町仲間町米穀雜貨商西山秋美（三九）は十八日午後十一時頃同町四十番地外塚末春が目下橫濱を出したので秋美は逃走した事平機關庫から鐵道の正服を窃取した事發覺二十四日午後一時頃平署に捕はれた。

五圓橫領
告訴さる

石城郡神谷村大字中神谷前科二犯鈴木伊助（二五）は草野村字六十枚附近農家から銀側時計二個平署に捕はれた。

前科四犯の
泥棒捕る

平町白銀町土屋重松（四七）は二

井戶に石灰を入れたと
衞生係告訴さる
實は風で飛び入つたもの

石城郡內鄕村字綴石堂鐵雄（四一）は同村大字綴字板橋衞生世話係箭內千代春（四七）を相手取つて平署に告訴を提起したので平署で取調べ中であるが、告訴狀によれば箭內は去る十月七日秋期衞生掃除の日に石堂方の飲料井戶に石灰を投じ使用に堪へなくしたといふのであるが一方箭內は附近の溝に石灰をふりまく際風で井戶に飛び入つたのかも知れぬと語つてゐる。

四倉町の
鰹漁獲高
最高二萬二千圓

四倉町に於ける本年六月一日から十月三十一日までの夏職鰹漁獲高左の如し（四倉漁業組合調査）

▲長谷川長八所有稻荷丸（二萬二千九百三十四圓四十錢）▲新妻春次所有壽寶寺丸（一萬六千百七十圓六十錢）▲石井鐵三郎所有四十八社丸（一萬二千五百七十圓三十五錢）▲鈴木助次所有第一四十八社丸（一萬二千十六圓九十四錢）▲大河原藤藏所有四十八社丸（一萬一千四百四十五圓四十八錢）▲佐藤良吉所有良運丸（一萬五百九圓二十六錢）▲長谷川寅次郎所有長門丸（一萬二百一圓四十一錢）▲長谷川清九郎所有靜明神丸（一萬百四十六圓七十錢）▲鈴木幸平所有四十八社丸（九千一百五十圓六十一錢）▲紋羽善七所有四十八社丸（八千七百三十四圓八十一錢）▲長谷川榮吉所有忠愛丸（八千百九十圓四十八錢）▲塩田兼次郎所有幸福丸（四千八十二圓九錢）▲佐藤治平所有龍神丸（四千二百十七圓四十二錢）▲渡邊辰次所有渡邊丸（七千五百九十圓九十錢）▲渡邊清六所有福清丸（三千三十圓七十九錢）▲若松磯吉所有第一四十八社丸（二千四百四十七圓七十一錢）▲鈴木賢二所有金刀比羅丸（一千四百十一圓九十錢）▲鈴木虎之助所有竹駒丸（一千八百四圓十一錢）▲菅波末吉所有第一稻荷丸（一千三百二圓六十六錢）▲鈴木文雄所有明神丸（八百十一圓三錢）▲新妻源太郎所有金刀比羅丸（五百七圓十二錢）

賣家案內

白銀町　料理店　八十圓
同　旅館向　十圓
同　商店向　二十圓
同　勤人向　八圓
仲間町　同　五圓五十錢
同　同　四圓五十錢
五丁目　同　金五圓
白銀町　加藤營業所

時報文藝

敍情詩「夕ぐれの秋の丘」

Y A 生

夕ぐれの
秋の丘に
たゝづみて
やるせなき
わが身を
おもひ想へば
涙もあとやさき。
夕ぐれの
秋の丘に
だれも參らず
薄くれないの
コスモスは
冷たい涙にぬれて
獨り泣くでせう。

式年遷宮奉拜並巡禮記　(一)

平消防組頭　井上茂作

本縣消防組代表として內宮奉拜式奉拜の光榮を荷ひ、十月一日午後九時五十五分東京驛發鳥羽行急行列車に投乘出發したり。車中一人旅何となく物淋しく感じたる折柄、知人茨城縣湊の組頭宮內庄兵衛氏車中に在り同氏も即ち奉拜の爲めなれば能き道連れと、共に喜び乘客は多數中々の混雜眠ることも叶はず種々の雜談に時を移しつゝ、中京名古屋も過ぎ、翌二日午前十時半宇治山田驛に着、驛前油屋支店に少憩宿屋手配中、福岡縣後藤寺町麻生國吉、佐賀縣唐津町木下吉六の兩組頭も一行に加はり同勢四人となれり、何れの宿も大繁昌にて一二人には宿を取る事困難なる狀態なれば、少なくとも四人となれば一室は得らるべしとの考へを以て交渉したる結果漸く古市油屋本店に腰を卸すことゝなり先づ入湯し五体を淨め午後二時半內宮に向ふ。此日朝來穩かならぬ雲去來せしが果然降雨と變じたり、雨具の用意乏しきものは雨に霄され氣の毒なりき、生等の一行も亦不用意の組にて洋傘、外套は携帶せしも敷物、辨當の用意なかりしは不覺にて、特別奉拜所は舊宮と新宮の中央の位置に設けられ板を張り莚を敷き洵に結構なる設備なりしも莚は濡れて腰を卸す能はず空腹を感ずるも食するもの一もなく、唯々遷宮の御渡御を待つのみなりしが、偶然にも隣席に縣廳の山川事務官、市川藤好、平伏見町長あり、新聞紙數枚と食パン一斤を惠まれ、時に取つての助舟、非常に嬉しかりし、爲めに元氣恢復、無事に奉拜し得たるは深く感謝する處なり。畏れ多き事ながら今玆に大宮造營の事を叙せんに、第十一代垂仁天皇の御代今の地に大宮を造營せられたのである。時に皇紀六百五十六年、今日より數へて一千九百三十三年の悠久の昔に遡るのである。

爾來神宮は國家最高の宗祀として、歷代天皇の御尊崇篤く皇威赫々として皇運と共に天下に遍照し、四海膺しく廣大無邊の神德に浴しつゝありと拜承するのであります。此難有式年遷宮式を奉拜するの光榮に列したる吾々は、誠に幸福の至りで感謝措く能はざるものであります、式は午後八時より始まり舊宮より新宮に御渡御遊ばさるのでありますが殆んど暗き間に行はせらるる事とて、幽かに絹垣が眼に映じたるとき唯何となく莊嚴の氣に打たれ、數千の奉拜者肅として咳拂ひするもの一人もなく、其神々しさは筆紙の盡す處にあらず「何事の御在しますかは知らねども、唯難有さに涙ぐまるゝ」と謂ふ外他を言ふて知らず。約九時苑內を出でたり、尙ほ奉拜中忘れ難き一人は奈良縣內務部長早川三郎氏之れなり、同氏より聲を掛けられ、法隆寺の消火設備を視て行かぬか、見るなら參內の便を與ふべしと親切なる御勸めに應じ、拜見すべしと約したれば、翌三日午前八時奈良に出向するに當り一行三人も同行することゝせり

三人殺しを逮捕するまで

小田部警部（寄）

（十六）

以上の申立により本人の立廻先全部捜査するに、始めと其の申立と一致し、尙解剖醫師の鑑定によれば、被害者は夕食後少なくも三時間を經過したる後に於て殺害せられたるものと思料する旨の判案のみならず、義見の言によれば、同人が千萬吉の小屋を出發する際には、千萬吉は入浴したるも夕食前なりと申立てあり依つて義見が出發後直ちに夕食を爲し、其の後間も無く就寢したりとするも午後八時半頃には既に大瀧に行き居る關係上、一旦出發して再び引返し殺害したりとするも、少し時間に不合理の點あり旁々醫師鑑定に誤なしとせず、義見の所爲にあらざる如くも見えたり、被害者等が就寢後の兇行なりや、又就寢前なりや余り現場が散亂せるため明かならず、只此處に研究を要するは、若し就寢後なりとせば紺野義見が食代として置き行きたる五十錢銀貨は何れにか仕舞へ置くべき筈なり、然るに本人の申立ての通りの場所にありたるなり（眞犯人の覺知せざる間に各位の研究を煩はしたし）尙紺野義見に對し深く追究するも前記の通りの申立てのみなり。本人に對する證據物としては本人仕事着木綿平切一枚兵子帶（先に領置したるもの一僅かにつめの垢位の血痕附着するに過ぎず之れに對し縣衛生試驗所技師の鑑識を乞ふたる結果・人血なる事明かなるも余りに僅微なり、然れ共本件犯人は必ず本人なりとの信念を有す、如何にもして眞相を得んと本部を飯坂署に移し、持久戰の覺悟を以て更に前記計劃にあり捜査續行するの外、一面紺野義見に對する證據蒐集の本人の取調べを續行せしめたるに

疝痛の高級內服藥
「ダイサン」錠
平五　山野邊藥局

毎度御ひいきに預りまして有難ふ御座います。皆樣御機嫌よく御過し遊ばされ誠に悅ばしく存じます。扨て弊店儀昨今の景氣に鑑み人氣回復の策として再び開業當時の職人を招き本日よりまた天ぷら。カキフライを始めました從來より一層勉强致します。一度御試食の上倍舊の御引立を御願ひ申上ます。
平田町
電話四番　やぶそば

牛豚肉廉賣
秋——みのる秋!!肥ゆる秋!!!
愈々食肉のシーズンは來る
精力と体力の增進を計るは今!!!
牛　中肉　百匁　金二十五錢
同　上肉　同　金四十五錢
同　ロース　同　金六十錢
同　ヒレ　同　金八十錢
豚　中肉　百匁　金二十五錢
同　上肉　同　金四十錢
同　ロース　同　金五十錢
同　ヒレ　同　金六十錢
平驛前（元平劇場入口）
深谷牛豚肉店
電話五二四番

一葉印刷所
平町字仲町
電話七三四番

カキ貝　御料理
松島名產
カキフライ
カキライス
カキなべ
カキ
料理一の井
電話一六七番

內臟外科專門　藤本順
骨關節外科
整形外科門
產婦人科　木村寅次郎
外科
產婦人科　木村病院
平町新川町（電話一六四）

外科專門
花柳病科
平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

平町紺屋町
吉田眼科病院
電話八六番